

第173回東三河サイエンスカフェ 2016年10月20日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



東三河サイエンスカフェ

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

クォーツ (Quartz) — 情報A-Z「Q」の巻 —

クォーツ、石英、水晶は、圧力が加わると電気を発する性質をもっています。圧電効果といいます。この圧電効果を利用したのが、水晶発振器です。今日の時計の多くは、水晶発振器を用いていて、時計のことをクォーツと呼ぶこともあります。コンピュータのなかに組み込まれている時計も、ほとんどが水晶発振器を用いています。

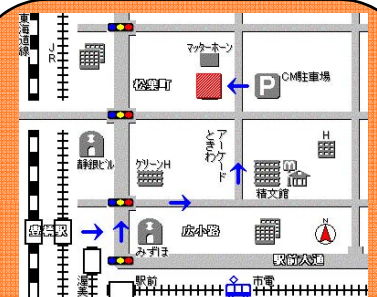


今宵は、クォーツを題材に、コンピュータの時計についてサイエンスしてみましょ。

- ★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
豊橋技術科学大学
情報・知能工学系
- ★先生のご専門：
コンピュータ・サイエンス
- ★先生からの一言：
コンピュータの時計は、どうしてあんなにくるのでしょうか。目覚まし時計は、電池がなくなってくると、どんどん進むようにできている、と聞いたことがあります。日く、その方が寝過ぎないから。では、コンピュータでは、どちらにくるっていくのがよいでしょう。

- ★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。事前に参加申込をしてください。
 - ★申込：参加希望の方は、「第173回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先(電話番号またはメールアドレス)」をお書きの上、下記のメールアドレスまたはFAXあてお申込みください。
- 東三河サイエンスカフェ事務局
メール：cs@ita.cs.tut.ac.jp
FAX：(0532)44-1304
申込〆切：10月19日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



- ★会場(豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス)：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。電話：(0532)55-8252